

ピックアップ

結婚促進活動に 取り組む人々

- 元気のみなもと！「被災地でのボランティア活動～
高校生の思いつながる」
- 憩うところ「お茶っこサロン『一休さん』」
- 震災を考える「できることから始めよう」
災害への備え②防災の基本「共助」
- 情報あらかると
- 憩うところ & イベントカレンダー

くずすな

10

2011



私たちにできること

「高校生が企画し、行動!被災地へ」

高校生が「被災地の人の役に立ちたい」と、「青少年広域ボランティアフォーラム」(以下、ヤンボラという)で企画し、8月10日岩手県大船渡市でボランティア活動を行いました。

ヤンボラは、鹿角市、大館市、小坂町の高校に通う生徒が中心となった実行委員会で企画運営し、平成11年から毎年行われています。鹿角市と小坂町の各社会福祉協議会の主催で、委員OB、OGや社協職員などの大人がサポートしています。例年は、高校生が様々なボランティア体験や講演、座談会、交流会を企画して、小学生(高学年)から高校生までの参加者とともに2日間にわたる日程を過ごしてきました。今年度は、プレヤンボラ※に参加した実行委員(高校生)の意見を取り入れ、参加対象を高校生に限定し、被災地で開催しました。参加者は予想を上回る71名。被災地の人たちのために、自分ができることを何かしたいと思っていた高校生が集まりました。1日目は「保育園児との交流」と「緑のカーテンづくり」のボランティア活動を行い、2日目は振り返りワークショップにより、被災地での活動を通して一人一人が感じたことやこれからどう生きていけばよいかなど、参加者それぞれの思いを語り合いました。(関連記事P.4) ※今回、実行委員はヤンボラ企画前に、震災に関して事前学習と、東日本大震災で大きな被害を受けた大船渡市で川原のゴミ拾いや草刈りのボランティア活動を行いました。

結婚促進活動に取り組む人々

秋田県では、少子化対策の一つとして、独身男女の出会い・結婚支援を推進しています。県北地区でも多様な主体が結婚促進活動として、出会いの場のイベントを行っていますのでご紹介します。なお、あきた結婚支援センターでは、「すこやかあきた出会い応援隊」(独身者にボランティアで出会いの場を提供している団体・企業等)の情報をHPに掲載していますのでご覧ください。

北秋田市 ハートフル倶楽部

- ① 団体構成 / 北秋田市、地域関連団体
- ② イベント数 / 平成19年度より通算12回開催(年3回前後)
- ③ イベント内容 / パーティー形式の会食、日帰り旅行、スポーツなどの体験型
- ④ 特徴 / 地域資源を活用した企画。協働で委員会を設置し、北秋田市が事務局
- ⑤ 今後について / 今年度は12月に開催予定

ハートフル倶楽部は、北秋田市が少子化対策の一環として平成19年に設置※。委員は、商工会、農協、自治会、婦人会、理容組合、美容組合、建設業協会など地域関係団体の実働部隊として活動できる方を市長が委嘱しています。地域資源「内陸縦貫鉄道」「大館能代空港」「北欧の杜」を活用し、多様な企画でおおむね年3回前後開催してきました。イベント時には委員5～6名が運営に従事し、場を和ませるためのさりげない話題提供や心配りをしています。昨年度は飲食店の協力による会食を開催。

事務局の北秋田市福祉課の中林三千夫さんは、「これまでの成婚は1組(自己申告)ですが、参加者からの紹介で成婚となったケースもあり、倶楽部の活動が“出会いのきっかけ”となっている。」と実感しています。

今年度は、4月に内陸縦貫鉄道を活用したイベントが震災のため中止となりましたが、12月頃に空港で開催を予定しています。

☎ハートフル倶楽部委員会 事務局(北秋田市福祉課 ども福祉班) TEL.0186-62-6638

※設置当初は、コウノトリ委員会の名称でしたが、21年に改称し「ハートフル倶楽部委員会」となりました。

鹿角市 かつの商工会青年部

- ① 団体構成 / 商工会会員企業の若手事業者
- ② イベント数 / 平成21年度より2回開催(年1回)
- ③ イベント内容 / コンサートやクッキングを取り入れた会食
- ④ 特徴 / 創意工夫のある企画。ラジオ番組内でのイベント周知
- ⑤ 今後について / 今年度は2月頃に開催予定

かつの商工会青年部では、地域活性化委員会が中心となって21年度から婚活事業を年1回開催しています。21年度は小坂鉦山事務所でゴスペルコンサートを同時に楽しめるパーティー形式の会食としました。22年度では、共同でカレー作りをした後に、別仕立てでパーティー形式の会食。いずれの企画も、メンバーが休日を利用し、入念に話し合いとシミュレーションを重ねながら、雰囲気づくりやコミュニケーションづくりに配慮しています。

この事業に、真摯に取り組む前部長の阿部純一さんと事務局の阿部玄さん。このたび1組成婚されたとのうれしい情報もあり、二人は「これからも応援していきたい。」と話しています。

企画が男性目線になりがちでしたが、今年度は女性メンバーも加わりました。2月頃の開催に向けて準備を進めていきます。

☎かつの商工会 TEL.0186-22-0050(青年部事務局/阿部)

八峰町 あきた白神すてきな出会い応援隊

- ① 団体構成 / あきた白神体験センター職員
- ② イベント数 / 平成22年度に2回開催。
- ③ イベント内容 / スポーツやクッキングなどの体験型。
- ④ 特徴 / センターの体験メニューを活かした企画。
- ⑤ 今後について / 今年度は11月・2月頃に開催予定。

あきた白神体験センターは、白神山地や日本海での自然体験、食づくりの体験などを提供する体験活動施設です。センターでは、22年度に婚活事業を2回開催。センターの特徴を活かした企画「白神ピザ作り & ユニカル体験」「白神こだま酵母を使ったパン作り & 冬の里山散策」を行いました。担当の工藤金悦さんは、「笑顔で会話することが、好印象のポイントになるようですよ。」とアドバイスしていました。今年度は11月・2月頃に開催を予定しています。

☎あきた白神体験センター TEL.0185-77-4455

「あきた結婚支援センター」※は、秋田県内での出会いの場を提供し、地域ぐるみで出会い・結婚を応援するネットワークづくりを進めるため、平成22年に秋田市、今年4月には新たに大館市と横手市にセンターを設置しました。4月からは独身者のための「マッチング事業」が始まり、独身者は、入会・登録することでパソコン検索システムを利用したお相手探しができます。

☎<相談専用ダイヤル 0800-800-0413>

【北センター】開設時間/月～金曜日13:00～21:00 土・日曜日9:00～18:00 TEL.0186-57-8611(担当/佐藤、田村、小笠原)
(完全予約制ですので、電話連絡が必要です。)

※秋田県、県内全市町村、民間団体と共同で設立した任意団体。平成23年9月末現在で登録者が約700名、交際中のカップルが35組となっています。

藤里町 藤里町総務課少子化対策室

- ①団体構成/藤里町総務課少子化対策室とNPO法人ふじさと元気塾の結婚サポーター
- ②イベント数/平成22年度に3回、今年度5回開催予定
- ③イベント内容/会食、スポーツ、クッキング、女性限定セミナー
- ④特徴/協働で企画・運営。女性限定セミナーが好評。
- ⑤今後について/今年度は11月・12月・2月頃に開催予定

藤里町では、昨年度から少子化対策室を設置し、婚活事業に取り組んでいます。町職員と結婚サポーターでNPO法人ふるさと元気塾のメンバーが、月1回打ち合わせをしながら協働でイベントの企画・運営をしています。22年度は、トレッキングやグランドゴルフ、女性限定スキンケアセミナー、バレンタイン企画(クッキング)、今年度7月に「ソフトバレエとホテル鑑賞」を開催しました。

町担当者の佐々木さんと夏井さんは「マンネリ化にならないような企画を考えていきたい。」と意欲的です。NPO事務局長の藤原弘章さんも「藤里町の良いところを知ってもらいたい。」と、企画には町の良さに触れる機会を盛り込むよう心がけています。

今年度は10月に「トレッキングとBBQ&鍋」、11月・12月には女性限定「スキンケア」「メイクアップ」セミナー、2月には「バレンタイン企画」を開催する予定です。

☎藤里町総務課少子化対策室 TEL.0185-79-2111

大館市 NPO法人秋田県北NPO支援センター

- ①団体構成/大館市結婚促進事業
- ②イベント数/平成22年度は自主企画4回、今年度6回開催
- ③イベント内容/会食、クッキング、自分磨き講座ほか
- ④特徴/柔軟で多様な企画。近隣市町村への協力
- ⑤今後について/今年度は毎月1回で2月まで開催

秋田県北NPO支援センターでは、平成22年7月に大館市より「結婚促進事業」の委託を受けて活動しています。これまで

に、食事会、パワースポットへのツアー、クッキングなどの体験型講座、自分磨き講座を通算10回開催。10月の「男女別自分磨き講座」では、男性はファッション、女性はメイクアップの講座をそれぞれ紳士服店と化粧品店の協力のもとに開催。講座修了後は会食を行いました。今後は11月「ものづくり」、12月「クリスマスパーティー」、1月・2月(内容未定)に開催を予定しています。

☎NPO法人秋田県北NPO支援センター 大館市結婚促進事業
TEL.0186-49-3485(担当/藤盛、長内、斎藤)

大館市・能代市

ルートセブンでつながる 新たな出“愛”

- ①団体構成/大館商工会議所、能代商工会議所
- ②イベント数/初開催
- ③イベント内容/パーティー形式の会食
- ④特徴/2地域による初合同企画
- ⑤今後について/年1回開催予定

大館商工会議所(会員1811企業)、能代商工会議所(会員1550企業)では、独身社員がいる会員企業も多いことから、少子化対策や地域活性化対策として、安心して出会う機会を提供し、地域社会全体の活力につなげていきたいと考え、婚活事業に取り組むことになりました。大館商工会議所総務企画課の斎藤研太さんにお話しを伺ったところ、今回は初開催ということでパーティー形式の会食とし、動向を見ながら来年度も継続していく予定です。

「大館・能代交流出逢いパーティー
in おおだて」 10月22日(土)開催

※詳しくはイベント情報(6ページ)をご覧ください。

☎大館地区:大館商工会議所総務企画課
TEL.0186-43-3111

☎能代地区:能代商工会議所
TEL.0185-52-6341

○取材を終えて○イベント開催にあたっては、女性の参加が少ない場合が多いということで工夫していました。また、自分磨きやスキルアップの講座が大切だと感じました。イベントにはその地域以外からの参加もあることから、今後、さらに情報交換や連携が必要となると考えられます。

被災地でのボランティア活動 高校生の思いつながる

「青少年広域ボランティアフォーラム」(以下、ヤンボラという)※の今年度実行委員長の田代由加さん、委員の中島彩華さん(大館国際情報学院高等学校2年)に被災地でのボランティア活動についてお話を伺いました。

○大船渡市の状況について…沿岸部がまだ整備されていなくて悲惨な状況で、大きな衝撃を受けました。

○ボランティア活動について…プレヤンボラでは、川原でゴミ拾いや草刈りを横手市や現地のボランティアの人と行いました。ヤンボラでは保育園児と交流しました。笑顔で遊ぶ園児の中にも、家族を亡くしたり、みんなの輪に入れないでいる子がいたりということを知りました。当日は余震があり、保育士さんの迅速な対応を見て身を引き締める場面もありました。

○振り返りワークショップでの声…鹿角市、大館市、小坂町の高校に通う生徒、実行委員を含めた参加者87名がヤンボラに参加し、被災地での活動を通して感じたことを話していました。参加者は、被災地の復興支援には、まだまだ協力が必要だと実感し、被災地でまた活動したいという人も多



かったです。また、自分たちの身近でできること「募金活動」や「節電」などの必要性和、これからもやり続けなくてはいけないということを確認しました。

○活動を通して一言…「持続的な援助が必要。」「風評やニュースにとらわれないでほしい。」

※今月号の表紙でご紹介していますのでご覧ください。

【取材を終えて】今回は、高校生が被災地で活動するというところで、家族から安全面や衛生面での心配の声もあったようですが、2人は了解を得て現地へ。同級生の中には、家族の了解が得られず、やむなく参加をあきらめた人もいたそうです。家族の心配もよくわかります。どうか地元でもできる持続的な支援を考えて積極的に行っていきましょう。(あお)

憩うところ

ひとりで過ごすのもなんだか寂しいとき、だれかと話したくなる時、みんなとほっとするときがあります。人と人がふれあい、つながる場所。

お茶っこサロン「一休さん」

お茶っこサロン「一休さん」は、今年4月から小坂町の多世代交流拠点みんなのお家「だんらん」で毎週水曜日に開催しています。運営しているのは傾聴ボランティアの会「一休さん」で、昨年度行われた傾聴ボランティア養成講座修了者の有志です。会員25名がグループに分かれてサロンの運営をしています。サロンには、「だんらん」で実施しているフラダンス教室の参加者や、市日に訪れた方などが立ち寄り、コーヒーを飲んだり、おしゃべりをしたりして和やかな時間を過ごしています。

会長の佐藤東太郎さんは、人との出会いが人の輪を広げていくことから「出会いを大切にしたい。」と話します。また、楽しい気分でも帰ってもらえるように「人をほめること、笑わせること」を心がけています。サロンのような話せる場があり、話を聴いてくれる人がいることは、心の健康、さらには安心して暮らせる町へとつながっていくと信じて、会員一同活動しています。

会は、地域の方々の身近な話し相手・相談相手となり、自殺の未然防止のための活動などを行い、支え合い安心して暮らせる地域づくりを補佐することを目的としています。今後は、会員の傾聴意識を保つために、研修をしながらスキルアップを図っていきたいと考えています。



お茶っこサロン「一休さん」

【日時】毎週水曜日9:00～13:00

【会場】みんなのお家「だんらん」
(鹿角郡小坂町小坂鉦山字栗平19-12)

☎「だんらん」 TEL.0186-25-8020

阪神淡路大震災は6時46分という早朝に地震が発生したため、多くの方が自宅で生き埋めになりました。倒壊した家屋で広範囲にわたって道路がふさがれ、また同時多発的に火災が発生したため、消防や警察の救助の手はなかなか届きませんでした。そうした中で近所の人たちは声を掛け合い、いたるところで救助活動が行われました。淡路島の北淡町(現淡路市)では、この家の寝室はあそこだ、ここのおばあさんはこの時間は台所でご飯支度をしているはずだと、地域で互いのことを良く知っていたために、地元消防団をはじめとする地域の方々によって救助・救出活動がなされ、当日のうちに全員が安否が確認できました。

防災の基本は「自分の身は自分で守る＝自助」ですが、大きな力を期待されているのが「近隣での助け合い＝共助」です。今回は共助を進めるためにはどんなことが必要なのか、考えてみたいと思います。



能代市上町では平成18年から自治会以外の市民にも参加を呼びかけて防災講座を開催しています(今年は11月16日開催)。講話のほか、初対面の人が協力しながら、参加者全員で炊飯袋で昼食を作ります。

少し意識を変えてみよう

私たちが災害対策のみを考え、実行し続けることに比べれば、ふだんの町内会活動などの中に災害時に活用できることを取り入れようと心がけることは、それほど難しいことはありません。例えば、町内の植栽作業にリヤカーを活用する＝けが人・要援護者を運ぶ道具を用意しておく、町内の花壇の水やりにも雨水をためて使う＝防火用水・断水時のトイレ用水を用意しておく、地域内外の人と交流イベントをする＝被災時の支援のきつなや輪を広げておく・炊き出し訓練をするといったように、少し意識を変えるだけで対策は充実してきます。災害時には、ふだんからあるもの、使っているものしか使えません。日ごろの活動の中で少し意識を変えながら、地域の財産＝地域の魅力を増したり、災害時に役立つモノ、得意分野を持つ多くのヒトを再発見していくことが重要です。

東日本大震災の影響でしょうか、今年は町内会や地域での防災訓練の話題を見聞きすることが多いように感じます。被災地調査で被災者の方々が必ず口にされるのは、「テレビや新聞では見ていたけれど、まさか自分の身に起こると思わなかった」ということばです。近年は地震に限らず、水害や土砂災害、雪害も頻発しており、だれもが被災者になる可能性が高まっています。防災訓練は多くの方が参加できる休日の

日中の開催が多いようですが、災害はいつ起きるかわかりません。地域の災害危険度を正しく把握し、これが真冬だったら…、今が夜中だったら…と想像力を働かせながら、自分や家族の身にいつでも起こりうるものと考えて訓練に参加し、自身や地域で備えることが重要です。

よそに学ぼう

神戸市教育委員会では阪神淡路大震災の経験と教訓を次世代に伝えるため、防災教育副読本とDVDを作製し、防災教育を実施しています。地域活動の事例紹介では、防災要素を取り入れた運動会があげられ、地域住民の方々が子どもたちと一緒に消火の早さを競ったり、タンカ運搬リレーなどをしています。おとなばかりのマンネリ化しがちな防災訓練も、学校と地域の交流を兼ねながら開催されれば参加もしやすく、また、地域の子どもとおとなが互いに顔の見える間柄となることで、ふだんの見守りにもつながるのではないのでしょうか。

平成16年の新潟県中越地震では、それまで薄かった子育て中の「ママ」たちのつながりや情報交換の必要性が認識され、その後、子育ては子育て世代のみならず、多様な世代・地域の日常的な交流の中で進めようとするNPOが長岡市で立ち上げられました。

被災地となった地域では、悲しい体験や多くの犠牲の中からたくさんのことを学び、色々な取り組みがなされています。東日本大震災では、秋田県からも多くの方がボランティア活動で現地に行かれています。被害の悲惨さや活動の大変さを聞くだけではなく、災害時に役立ったことや被災後の被災地のまちづくりの工夫、予め自分たちの地域で備えておけそうなことなども聞きながら地域共有の知恵とし、まちづくりや町内会活動に生かしていくことが重要です。



渡辺千明さん

秋田県立大学木材高度加工研究所准教授。地域防災学専門。地域資源を活用したまちづくり・民家の工法と生活文化・中山間地域における地域社会の防災力・災害ボランティアの研究を行っています。

情報あらかると

イベント情報

能代市

上町自治会自主防災訓練 ＜一般公開＞防災セミナー ～東日本大震災から学ぶ～

【日時】平成23年10月16日(日)

10:00～13:10

【会場】能代ふれあいプラザ「サンピノ」
(能代市上町)

【内容】講話Ⅰ「東日本大震災後における秋田県の防災について」、講話Ⅱ「本当に大丈夫?わが家・わがまち」、避難食づくり、身近な防災グッズ自慢

【参加費】無料※どなたでも参加可能。要申込

☎申込:上町自治会

TEL.0185-52-4617(会長/能登)

大館市

大館・能代交流出逢い パーティー inおおだて ～ルートセブンでつながる 新たな出“愛”

【日時】平成23年10月22日(土)

17:00～19:30

【会場】ホテルクランプレス秋北(大館市片町)

【内容】バイキング、お楽しみイベント&ゲームなど

【対象】大館市、能代市の商工会議所会員企業等にお務めの方及び事業主(後継者含む)で、25歳以上40歳までの独身男女

【定員】大館・能代各地区男女各15名(定員になり次第締切)

【参加費】男性4,000円/女性(プレゼントあり)2,000円※当日集金。※当日のキャンセルは100%をいただきます。

【申込方法】必要事項:氏名、性別、年齢、住所、連絡先電話番号、勤務先企業名。電話またはメールにて申込。(電話受付時間は土・日・祝日を除く9:00～17:00)

☎申込

○大館地区:大館商工会議所総務企画課
TEL.0186-43-3111

E-mail info@odatecci.or.jp

○能代地区:能代商工会議所

TEL.0185-52-6341

E-mail n-syoko@shirakami.or.jp

大館市

第3回いきいき健康塾

【日時】平成23年10月23日(日)

13:30～16:00

【会場】秋田県北部男女共同参画センター
(大館市馬喰町)

【内容】「がんの予防と治療」「じょうずな医者のかかり方」話題提供・アドバイザー/佐藤祥男氏(大館北秋田医師会会長)、小松良彦氏(小松内科胃腸科医院院長・大館市)、寺田俊夫氏(寺田内科医院院長・秋田市)、「医療なんでも相談」コーナー

【参加費】500円※どなたでも参加できます。直接会場にお越しください。

☎NPO法人あきたパートナーシップ

TEL.018-829-5801

※元気なふるさと秋田づくり活動支援事業の助成を受けています。

大館市

第45回大館市民スポーツ祭 ウォークラリー大会

【日時】平成23年10月29日(土)

9:30開会(受付8:30から)

【会場】サンクレア大館(大館市有浦)

【内容】コマ図を見て、時間を考えて歩き、チェックポイントでは観察やゲームでポイントを得、そのポイントを競います。

【定員】100名(定員になり次第締切)

【参加費】1人200円

【主催】(財)大館市体育協会

【主管】大館市レクリエーション協会

☎TEL.0186-42-0805(市民体育館内)

TEL.0186-42-3193

(市レクリエーション協会)

能代市

フェスタ・ハイスクールライブラリー2011 学校図書館にできること ～小・中・高の図書館は今～

【日時】平成23年10月30日(日)

12:30～16:00

【会場】能代市子ども館(能代市大町)

【内容】高校生ボランティアの読みがたり、フォーラム、プラネタリウムの中で馬頭琴演奏と読みがたり、「スーホの白い馬」読みがたり

【入場料】無料

☎Librarian-ship CClub(LSC)(主催)

TEL.090-7334-9641(事務局/木村)

※平成23年度子どもゆめ基金助成を受けています。

鹿角市

鹿角市中滝ふるさと学舎 大感謝祭

【日時】平成23年10月30日(日)

自然体験は8:30～9:00受付

収穫体験は11:30～、食の体験12:30～

【会場】鹿角市中滝ふるさと学舎(鹿角市十和田大湯字白沢)

【内容】自然体験:青嶺山登山(要予約・先着25名)、セラピーロードガイドツアー、炭出し体験、収穫体験、食の体験:バーベキューや新米食べ比べなど(要予約・先着200名/参加費は一律1人500円)

※無料送迎バス運行。詳しくはお問い合わせください。

☎NPO法人かつのふるさと学舎

TEL.0186-30-4021

大館市

ゲーデ弦楽四重奏団

【日時】平成23年11月3日(木・祝)

18:00開場 18:30開演

【会場】大館市民文化会館(大館市桜町)

【内容】ウィーンフィルハーモニー管弦楽団前コンサートマスターのダニエル・ゲーデ率いる弦楽四重奏団(曲:メンデルスゾーン/弦楽四重奏曲 第6番 作品80ほか)

【入場料】大人3,000円(当日3,500円)、学生(小・中・高)無料※学生証提示

【主催】ウィーンフィルメンバーによる室内楽を楽しむ会

☎大館市民文化会館 TEL.0186-49-7066

能代市

映画「うまれる」上映会

【日時】平成23年11月3日(木・祝)

昼の部13:30～(ママさんタイムで赤ちゃん抱っこ入場可)

夜の部18:30～(未就学時入場不可)

【会場】能代山本広域交流センター(能代市字海詠坂)

【内容】自分たちが生まれてきた意味や家族の絆、命の大切さ、人との繋がり、そして“生きる”ことを考えるドキュメンタリー映画

【入場料】前売・予約1,000円(当日1,300円)、高校生300円(当日のみ)、中学生以下無料 ※託児あり

☎おらほの産科小児科を守る会(主催)

TEL.090-7400-6444

(代表/大谷、10:00～15:00)

umarerunoshiro@yahoo.co.jp (託児・チケット予約)



大館市

命を守る防災セミナー 今後の防災のあり方と！地域 ごとの復興について

【日時】平成23年11月5日(土)

14:00~16:00

【会場】大館市総合福祉センター(大館市三ノ丸)

【内容】災害時の避難などに支援を要する(障害者等)弱者への配慮などについて、専門家や災害現場の支援に加わった経験者を講師に迎え防災力向上などの糸口となるお話。

【参加費】無料

【主催】大館市ボランティア団体連絡協議会

☎秋田県北部男女共同参画センター

TEL.0186-49-8552



大館市

秋田弁と 民話フェスティバル

【日時】平成23年11月6日(日)

13:00~15:00

【会場】大館市中央公民館(大館市桜町)

【内容】民話の読み聞かせと語り部、わらべ唄と絵書き遊びの実技、民話の研究発表、秋田弁の解説

【参加費】無料

☎秋田弁と民話を楽しむ会(主催)

TEL.0186-42-4245(会長/河田)

上小阿仁村

平成23年度地域を変える男女 共同参画実践力アップ事業 防災チェック&アクション

【日時】①11月8日(火) ②11月25日(金)

時間は10:00~12:00

【会場】五反沢児童館(上小阿仁村下五反沢)

【内容】①防災活動実践トーク(多賀谷喜朗さん、能登祐子さん)、パネルディスカッション「地域防災を考える」 ③非常時想定訓練、救命講習会

【参加費】無料

【主催】下五反沢集落自治会

☎秋田県北部男女共同参画センター

TEL.0186-49-8552



募集情報

工房をご利用ください！

NPO法人明るい農村が運営する「かぶとむし工房」では、この工房を活用してくださる個人、団体を広く募集します。各種会合の集まり、趣味の発表会、クラブ・工芸等のグループ展、個展、ワークショップなどにぜひご利用ください。

【会場費】原則として無料(平成24年3月末まで) 【時間】10:00~16:00(土・日も貸し出し可) 【仕様】畳敷き和室16畳+玄関ホール、可動式テーブル、展示台あり

【住所】山本郡三種町森岳字町尻47-17

☎申込：NPO法人明るい農村

TEL.0185-83-5550

(かぶとむし工房 担当/田森)

助成金情報

トヨタ財団 2011年度地域 社会プログラム

■地域社会プログラム(本体)

【助成対象】「継ぐ、つくる、つながる」というプロセス(またはその一部)により、地域の課題の解決に結びつくプロジェクト。

【助成金額】1件あたり年間300万円程度(総額6,000万円)

【応募締切】平成23年11月6日(日)消印有効

■東日本大震災対応「特定課題」

【助成対象】○地域で紡がれてきた歴史や文化の継承、震災に関する記録。○仮設住宅内での居場所づくり、暮らしの再建に向けた地域プランの作成、地域の祭り・鎮魂祭などイベントの実施等 ○震災情報の収集・発信、新たなつながりを育む事業、避難者と受け入れ地域との交流等

【助成金額】1件あたり上限300万円(総額6,000万円)

【対象地域】東日本大震災の被災地域(青森、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、千葉など)ならびに、上記に居住地のある人びとが、現在避難している地域

【応募締切】平成23年11月29日(火)消印有効

☎公益財団法人 トヨタ財団

TEL.03-3344-1701

<http://www.toyotafound.or.jp/>

セブン-イレブン記念財団 2012年度 公募助成

■地球温暖化対策助成

森林の保護・保全を通じたCO2削減活動を支援。

【助成金額】1団体あたり上限150万円(総額4,000万円)

■活動助成

環境市民活動に必要な経費を支援。

【助成金額】上限なし、総額5,000万円

■自立事業助成

助成機関内に事務所費・人件費などの財団基盤を安定的に確保できる事業を構築し、自立した活動ができる環境NPOを目指す団体を支援。

【助成金額】1団体あたり上限440万円

■広域連携促進助成

同一テーマのもと、複数の団体による広域なネットワークで、地域の環境市民活動の効果を高めるプロジェクトを支援。

【助成金額】1プロジェクトあたり上限200万円

【応募締切】平成23年11月30日(水)消印有効

☎一般財団法人セブン-イレブン記念財団

TEL.03-6238-3872

<http://www.7midori.org/>

助成金セミナー開催(11/6大館市)

☎北部市民活動サポートセンター

TEL.0186-49-8553

秋田市 協働コーディネーター育成事業・県及び市町村職員協働研修事業

「協働社会」の発展に向けて！

【日時】平成23年10月25日(火)

9:50~16:30

【会場】遊学舎(秋田市上北手荒字塚切)

【内容】講義「自治を回復し、まち・むらの課題を、まち・むらの力で解決するために～協働と総働の基礎を再確認する～」講師/川北秀人氏(IHIOE代表)、ワークほか

【対象】NPO・企業・大学等で「協働」に取り組んでいる方、県・市町村職員

【定員】120名(先着順)

【申込締切】平成23年10月21日(金)

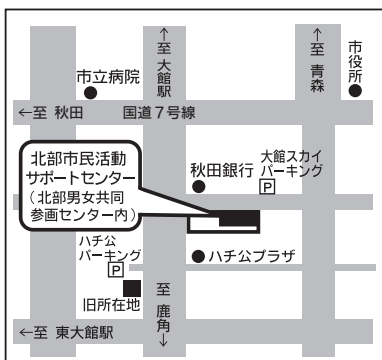
【主催】秋田県

☎秋田県地域活力創造課

TEL.018-860-1237

10/15	16	【防災セミナー】(P.6)	17	30	【フェスタ・ハイスクールライブラリー2011】(P.6) 【大感謝祭】(P.6)	31
18	・ふれあいサロン(鹿角市花輪) 9:30~11:30 ・コーヒーサロンよってたもれ(藤里町三世代交流館) 13:30~16:00		11/1	・ほっとサロン(山本地域振興局県民交流サロン) 13:30~15:30 ・コーヒーサロンよってたもれ(藤里町三世代交流館) 13:30~16:00		
19	・がんサロン(大館市立総合病院) 13:00~16:00 ・お茶っこサロン「一休さん」(小坂町) 9:00~13:00		2	・お茶っこサロン「一休さん」(小坂町) 9:00~13:00 ・ふれあいサロン(鹿角市十和田) 9:30~11:30		
20	・陽だまりの会「らべんだー」(高齢者多目的集會施設「はつらつ苑」) 13:30~15:30 ・みんなの茶の間(上小阿仁村・旧小沢田小学校) 10:00~15:00		3	【ゲーデ管弦四重奏団】(P.6) 【映画「うまれる」上映会】(P.6)		
21	・サロンあんず(北秋田市交流センター) 11:00~14:00		4	・サロンあんず(北秋田市交流センター) 11:00~14:00		
22	【大館・能代出逢い交流パーティー】(P.6) ・ふれあいサロン(鹿角市十和田) 9:30~11:30		5	【命を守る防災セミナー】(P.7)		
23	【いきいき健康塾】(P.6)		6	【秋田弁と民話フェスティバル】(P.7) 【助成金セミナー】(P.7)		7
24	25	・コーヒーサロンよってたもれ(藤里町三世代交流館) 13:30~16:00		8	【防災チェック&アクション】(P.7) ・ふれあいサロン(鹿角市花輪) 9:30~11:30 ・コーヒーサロンよってたもれ(藤里町三世代交流館) 13:30~16:00	
26	・お茶っこサロン「一休さん」(小坂町) 9:00~13:00		9	・お茶っこサロン「一休さん」(小坂町) 9:00~13:00		
27	・おしゃべりサロン(三種町八竜農村環境改善センター) 13:30~15:30 ・みんなの茶の間(上小阿仁村・旧小沢田小学校) 10:00~15:00		10	・陽だまりの会「レーがる」(八峰町文化交流センター「ファガス」) 13:30~15:30 ・みんなの茶の間(上小阿仁村・旧小沢田小学校) 10:00~15:00 ・ほっとサロン(ニツ井公民館) 9:00~12:00		
28	・ふれあいサロン(鹿角市花輪) 9:30~11:30 ・サロンあんず(北秋田市交流センター) 11:00~14:00		11	・サロンあんず(北秋田市交流センター) 11:00~14:00		
29	【ウォークラリー大会】(P.6)		12	・ふれあいサロン(鹿角市十和田) 9:30~11:30		
			13	14		

- 【三種町】おしゃべりサロン「縁側で日なたぼっこ」(八竜どうもの会) ☎三種町保健センターTEL.0185-83-5555
- 【能代地区・ニツ井地区】ほっとサロン(サポートグループふれあいのWA) ☎能代市保健センターTEL.0185-58-2838
- 【花輪地区・十和田地区】ふれあいサロン ☎鹿角市健康推進課 健康増進班 TEL.0186-30-0119
- 【八森地区・峰浜地区】陽だまりの会「レーがる」「らべんだー」 ☎八峰町福祉保健課 TEL.0185-76-4608
- 【北秋田市】サロン「あんず」(精神保健福祉ボランティア「れもんの会」)☎TEL.090-3645-6520(代表/小坂和子)
- 【上小阿仁村】みんなの茶の間 ☎上小阿仁村保健センターTEL.0186-77-3008
- 【藤里町】コーヒーサロン「よってたもれ」(心といのちを考える会) ☎事務局TEL.0185-79-1522
- 【大館市】がんサロン(大館地区がん患者友の会「大館虹の会」)☎TEL.0186-42-4388(代表/土門昭夫)
- 【小坂町】お茶っこサロン「一休さん」☎みんなのお家「だんらん」TEL.0186-25-8020



《編集後記》サロンの会場が1つ増えました。大館市でもサロン開催に向け、初めて傾聴ボランティア養成講座を開催。問い合わせが多く、反響の大きさに驚きました。(あお)



『ひとだすな』には、人と人が願いを共感し、協力し合えたらという想いが込められています。

平成23年10月10日発行
発行：秋田県企画振興部地域活力創造課
〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1
TEL.018-860-1245 FAX.018-860-3873
編集：北部市民活動サポートセンター
〒017-0842 秋田県大館市字馬喰町48-1
TEL.0186-49-8553 FAX.0186-49-8589
<http://www.akita-kenmin.jp/north-support-center/>
E-mail an gec1@io.ocn.ne.jp

○北部市民活動サポートセンターは秋田県から委託を受けて特定非営利活動法人秋田県北NPO支援センターが運営しています。○この印刷物は1,500部作成し、印刷経費は1部当たり23.3円です。